

# みんなのなりた

NO. 90 2018年2月1日

発行／成田市議会  
編集／成田市議会広報広聴委員会  
〒286-8585 成田市花崎町760  
Tel 0476-20-1570(直通)  
Fax 0476-24-0336

## 平成 29 年 12 月定例会



### 主な内容

- 2 12月定例会ハイライト
- 3 特別委員会の設置
- 4 委員会審査レポート
- 6 議案と審議結果一覧
- 7 一般質問
- 14 市議会フォーカス「議会報告会」
- 16 高校生との意見交換会のお知らせ
- 16 議員研修会報告

### 「平成 30 年成人式」

平成 30 年 1 月 7 日に成田国際空港で開催された成田市成人式。天気にもめぐまれ、希望にあふれた 1,520 人の新成人のうち、1,012 人が笑顔で、晴れやかに参加しました。



# 成田市議会からのメッセージ

定例会審議から、くらしにかかわる可決議案、報告などをピックアップします

## 12月定例会ハイライト

### 32議案を可決・同意・承認、特別委員会を設置

#### 成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正や指定管理者の指定など

平成29年12月定例会は、12月1日に招集され12月20日まで20日間の会期で開かれました。定例会の初日には、32議案が上程されました。

一般質問は、12月5日から4日間、18人の議員が登壇して行われ、8日には議案1件を同意しました。11日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。

最終日には、議案31件を原案どおり可決・承認し、また新たに新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会を設置し、閉会しました。

【12月定例会の日程】

月日	内容
12月1日(金)	本会議(開会、会期の決定、全議案一括上程)
5日(火)	本会議(一般質問)
6日(水)	本会議(一般質問)
7日(木)	本会議(一般質問)
8日(金)	本会議(一般質問、議案質疑、議案審議、委員会付託)
11日(月)	建設水道常任委員会、
12日(火)	空港対策特別委員会、教育民生常任委員会
13日(水)	経済環境常任委員会
14日(木)	総務常任委員会
20日(水)	本会議(会議録署名議員指名、議案審議、閉会)



すでに吾妻小学校に整備されているバリアフリー施設

#### 補正予算が成立

生活改善

##### 成田市一般会計補正予算

崖地整備費補助事業、地域介護・福祉空間整備事業、私立保育園等運営委託事業、保育士確保・処遇改善促進事業、小学校バリアフリー整備事業等で、7億7,538万6,000円の増額補正を行い、保育園給食調理業務委託料等について債務負担行為を追加しました。

(総務常任委員会)

#### 児童ホームの整備が進む

子育て



新設された本城児童ホーム

#### 児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正

本城小学校の学校敷地内に、独立した新たな児童ホームを整備し平成30年2月1日から開所します。また、現在設置している豊住児童ホームを新たに豊住小学校の校舎内に整備し、平成30年4月1日から開所します。

(教育民生常任委員会)

しん し じょうせい び ゆ しゅつ きょてん か どうちよう さ

# 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会を設置

成田市公設地方卸売市場については、人口減少や流通形態の多様化等により取扱高や取扱金額が減少傾向にあること、また、施設の耐震化への早急な対応が必要とされていることなど、さまざまな課題を抱えています。このような中、成田市では、成田市公設地方卸売市場運営審議会からの答申を踏まえ、成田国際空港や圏央道などの充実した交通ネットワークを生かすことができる、空港に隣接した新たな用地を取得し、日本産農林水産物の輸出拠点機能を有する卸売市場の再整備を進めています。

平成32年度の開場が予定されていますが、今後の施設整備等に多額の財政負担が見込まれるとともに、施設の整備や運営の手法、輸出拠点化に向けた取り組みなど、さまざまな課題があるものと考えられます。

そこで、新市場の整備や輸出拠点化事業の推進に当たっての諸課題について調査・検討を行う「新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会」を平成29年12月20日付で設置し、12名の委員を選任しました。

## 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

<b>委員長</b>	大 倉 富重雄	<b>副委員長</b>	飯 島 照 明
<b>委 員</b>	星 野 慎太郎		福 島 浩 一
	雨 宮 真 吾		湯 浅 雅 明
	鵜 澤 治		村 嶋 照 等
	上 田 信 博		油 田 清
	石 渡 孝 春		青 野 勝 行



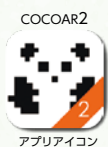
移転が予定されている現在の卸売市場

## ≡ 新成人の晴れ姿がスマートフォンで見られます ≡

スマホアプリ「COCOAR2」をインストールして、本紙の表紙にかざすと、成人の皆さんの笑顔のスライドショーが始まります。

成田の未来を担う若者の表情をぜひご覧ください。

成田市議会ホームページに掲載された議会だよりからも、読み取ることができます。



※見ることができる期間は平成31年1月31日までです。ご了承ください。





# 委員会審

## 総務常任委員会

### 市有財産の取得、職員の育児休業等に関する条例の一部改正

議案7件をいずれも可決および承認しました。所管事務について、4件の報告を受けました。

市有財産の取得として、国際医療福祉大学医学部の校舎、附属施設およびこれに関連する必要な施設の用地として、川栗地先の土地の取得を審査しました。

また、成田市職員の育児休業等に関する条例が一部改正され、非常勤職員が育児休業を取得できる期間について、特別な事情がある場合に、現行の1歳6カ月から最長2歳に達する日まで延長できることになりました。育児を理由として退職することなく、継続的な勤務が可能になり、市としても有能な人材を引き続き確保でき、公務の円滑な運営や効率化が期待されます。

## 経済環境常任委員会

### 中台運動公園体育館アリーナの工事請負契約

議案11件を可決しました。所管事務について8件の報告を受けました。

中台運動公園体育館アリーナに、快適なスポーツ環境の整備を図るため、空調設備の設置工事を実施します。空調設備に輻射パネル<sup>(注1)</sup>を導入することで風が出ないため、風の影響を受けやすい卓球やバドミントンなどの競技にも配慮されています。また、定期的なフィルター交換の必要がなく、低コストで運用でき、耐用年数が30年以上とされ、長寿命化が図られます。



中台運動公園体育館アリーナ

(注1)輻射パネル…輻射とは、空気を媒体として熱が伝わるのではなく、直接物体に熱が移動して冷暖房を感じる現象である。輻射パネルは、細管に冷温水を通水することでパネルに熱を伝達し、パネル表面からの輻射熱により冷暖房を行っている。

## 教育民生常任委員会

### 指定管理者の指定

議案7件をいずれも可決しました。所管事務について、8件の報告を受けました。

成田市の公の施設で、指定管理者の指定期間が満了する東和泉青年館外37施設<sup>ひがしすみ</sup>に関して、引き続き管理を行う指定管理者の指定について審査しました。

指定管理者の主な業務内容は、施設の管理や利用の受け付けなどであり、指定管理料は、平成30年度の額は平成28年度の管理実績額に基づき算定し、また、指定管理者の報告義務は、年度終了後、60日以内に事業報告書を市に提出することとなっているとの説明がありました。

## 建設水道常任委員会

### 郷部大橋補修工事請負契約の締結

議案6件を可決しました。所管事務について3件の報告を受けました。

橋梁補修工事<sup>きょうりゅう</sup> (郷部大橋<sup>ごうぶおおはし</sup>) 請負契約の締結について審査しました。平成24年11月に発生した火災により損傷を受けた郷部大橋について、補修に係る設計を実施するとともに、国の研究機関から技術的な助言を得ながら、火災が構造等に与えた影響についての対応等を検討してきた結果、適切な工法が決定したため、橋梁の補修工事を実施するものです。



補修が予定される郷部大橋

# 査レポート

※本会議で委員会に付託された  
主な議案と審査内容の概要お  
よび報告された内容の一部を  
要約して紹介します。



## 空港対策特別委員会

### 成田空港のさらなる機能強化、地方版図柄入りナンバープレートの報告

#### ●成田空港のさらなる機能強化への取組状況

6月の四者協議会で示された、空港容量50万回時の騒音コンターを基本とした騒特法による移転対象地区および騒防法による第1種区域の拡大地区について、集落のイメージ図により説明がありました。

また、9月の委員会以降、荒海区ほか20の区および地区において住民説明会を開催し、騒特法による移転対象区域の集落分断の解消が図られ評価する声がある一方で、引き続き夜間飛行制限に関する意見や、谷間地域の住民からの内窓設置区域の拡大などの防音工事に関する要望、地域振興策の推進や道路、河川の整備などの要望もありました。

説明会で出された要望については、成田市が直ちに対応できるものは対応し、その他については、成田市成田国際空港総合対策本部で情報共有を図りながら、国・千葉県・成田国際空港株式会社に対して要望するなどしています。

#### ●地方版図柄入りナンバープレートについて

成田空港や飛行機をモチーフに作成された図柄18作品

の中から、関係機関の委員および市民アンケートにより1位となった図柄について、12月1日付で国に提案書を提出しました。有識者会議や審査等を経て、平成30年の10月頃に交付が開始される予定です。



視認性確保等のため、実際のナンバープレートは、色合い等が変わる可能性があります。

#### ●その他

成田空港のさらなる機能強化への空港会社の取組状況、カーフューの弾力的運用の実施状況、2017年冬ダイヤおよび成田国際空港株式会社の中間決算についての報告がありました。

### 委員会で審査された陳情

- ▶住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックにむけて受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情書  
趣旨採択<教育民生常任委員会>
- ▶成田市における、受動喫煙防止対策に関する陳情  
採択<教育民生常任委員会>
- ▶受動喫煙防止対策についての陳情  
採択<教育民生常任委員会>

## 議 会 早 わ か り

### 常任委員会

議会に常設されている委員会で、条例や予算などの議案や請願・陳情の審査を行います。成田市議会には、行政の部門ごとに次の4つの常任委員会があります。委員の任期は2年です。

- 総務常任委員会
- 教育民生常任委員会
- 経済環境常任委員会
- 建設水道常任委員会

### 特別委員会

特別に審査や調査などを必要とする場合に、その案件の審査や調査などが終了するまでの間、設置されるものです。現在、2つの特別委員会が設置されています。また、新年度予算の審査に当たっては予算特別委員会を、決算審査に当たっては決算特別委員会を設置することが慣例となっています。

- 空港対策特別委員会
- 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

# 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、除=除斥、欠=欠席

議案番号	件名 (件名は一部省略しています)	議決結果	政友クラブ					豪政会			公明党		リベラル		新風成田		共産党		志政会		虹							
			神崎勝	湯宮真吾	湯浅雅明	小澤孝一	秋山忍	荒木博	村嶋照等	石渡孝春	宇都宮高明	海保貞夫	飯島照明	小山昭	神崎利一	上田信博	青野勝行	一山貴志	水上幸彦	大倉富重雄	海保茂喜	伊藤竹夫	油田清	島海直樹	星野慎太郎	鬼澤雅弘	荒川さくら	鶴澤治
◆ 議案																												
1	人権擁護委員の推薦(江波戸 秀記)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
2	成田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
3	一般職職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
4	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
5	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
6	成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
7	成田市集会所等の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
8	成田市道路占用料条例等の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
9	成田市営住宅条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
10	中台運動公園体育館アリーナ空調設備設置工事(機械設備工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
11	橋梁補修工事(郷部大橋)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
12	成田市立久住中学校増築棟4級併行防音工事(建築工事)請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
13	大栄地区小中一体型校舎建設に伴う雨水調整槽整備工事請負契約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
14	市有財産の取得(国際医療福祉大学医学部の校舎、附属施設及びこれに関連する必要な施設の用地)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
15	指定管理者の指定(東和泉青年館外37施設)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
16	指定管理者の指定(第一駐車場外2施設)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
17	指定管理者の指定(さくらの山)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
18	指定管理者の指定(豊住第1スポーツ広場外12施設)	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
19	指定管理者の指定(成田グリーンヒル多目的広場)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
20	指定管理者の指定(八富成田斎場)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
21	指定管理者の指定(いずみ聖地公園)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
22	指定管理者の指定(ペット火葬場)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
23	指定管理者の指定(ペット墓地)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
24	専決処分の承認(平成29年度成田市一般会計補正予算(第2号)=専決第32号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
25	平成29年度成田市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
26	平成29年度成田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
27	平成29年度成田市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
28	平成29年度成田市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
29	平成29年度成田市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
30	平成29年度成田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
31	平成29年度成田市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
32	平成29年度成田市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						

※議長(伊藤竹夫)は採決に加わりません。※会派名の略称は次のとおり リベラル=リベラル成田、共産党=日本共産党、虹=虹と緑  
除斥:審議事件と一定の利害関係を有する議員は、その事件の審議に加わることができません。



ここが知りたい!

# 一般質問

市政に関する一般質問は、12月5日から8日までの4日間行われ、18人の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約して掲載しています。

※一般質問とは議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。



## 学校給食の食材契約と地産地消の取り組み

1

**問** 学校給食の使用食材でカット野菜が増えている。カット野菜はコストがかかり高くなるため、このカットの費用を給食費として保護者が負担するのはおかしいと思うが、カット野菜が増えていることへの見解は。また、食材の地産地消を進めるとのことだが、地元産品は大産地に比べて割高となり、見積もり競争には不向きである。見積もり競争が地産地消を妨げているのではないか。

く、カット食材など、一部加工された食材の使用により、調理時間の短縮に努めている。また、冷凍野菜の使用を減らし、カットされた生野菜を増やして質の良い食材の使用にも努めている。また、見積もり競争で原則的には一番安い価格を提示した業者を落札者としているが、成田産や千葉県産の食材があるときは、地産地消推進の観点から予算の範囲内で購入できる場合には、少し高くても優先的に購入している。

**答** 学校給食では、給食時間が決まっており、限られた時間内に調理を済ませる必要がある。全てのメニューを手作りすることは難し

- その他の質問
- ◆無電柱化の取り組み
  - ◆国際交流
  - ◆自転車の活用



飯島照明 議員

## 2 子供たちの居場所づくりを

**問** 成田市では民間団体などを含め、子供たちの居場所づくりについてどのように考えているのか。また、公的機関以外に、子供たちが気楽に相談したり、時間を過ごすことができるフリースペースなどについて、実施する考えがあるのか。

**答** 社会情勢の変化に伴い、さまざまな事情で家庭や学校に居場所を見出せない子供たちがいると認識しており、そのような子供たちの居場所の確保は重要だと考えている。児童生徒の悩みについては、教育相談として電話相談を開設している。また、全国に文部科学省が

取り組む「24時間子供SOSダイヤル」が設置されており、学校を通じて周知に努めている。子供たちの居場所としては、子ども館のふれあいひろば、公津の杜コミュニティセンターのわんぱくルーム、図書館や公民館の図書室などがある。現在、新たな居場所づくりの計画はないが、「ふれあいルーム21」が基幹的な役割を果たしていると考えている。今後、民間団体などによる子供たちの居場所が開設された場合には、積極的に連携を図っていきたい。

- その他の質問
- ◆フリースクールの必要性

青野勝行 議員



# 3 市場移転事業は全成田市民へ恵沢が還元されるのか

両宮真吾議員



**問** 新市場整備事業は、再編理由が耐震対応であったにもかかわらず、いつの間にか国策を支援することが主たる目的へと変貌していった。国策支援の本件事業は、結局、すずめの涙程度の国費しか得ることができず、その事業のほとんどが、成田全市民への多年にわたる多額の借金として重くのしかかるということに、今のところなっている。これほどの額の公費をこれだけの年月に投入する目的、実施時期、経費の正当性、この全てにおいて、全市民に対し説明責任を果たすことができるのか。

**答** 市場を取り巻く環境が引き続き厳しい状況の中、従前の卸売機能のみでは市場の発展は図れないと考え、農林水産物の輸出を成長戦略の柱として進める国の支援もあり、輸出拠点化に向けた調査研究を進め、成田市公設地方卸売市場運営審議会の再答申を踏まえ整備方針を決定した。この市場が、成田の特に農業を救うという役割を果たし、地域の活性化に通じ、成田の発展にも通じるという認識でいる。市民の方にぜひ理解いただくよう、これからも鋭意説明し、また、今後も国や県にもさらなる財政支援を働きかけていく。

## エスディーゼーズ SDGs(持続可能な開発目標)についての見解は

4

**問** 平成27年9月、国連総会でSDGs(注2)が採択された。SDGsとは、地球環境や経済活動などを持続可能とするために、全ての国連加盟国が2030年までに、誰一人取り残さないを共通理念に掲げ、広範な課題に総合的に取り組む行動計画である。成田市の施策や事業もこうした視点を持ちながら検討していく必要があると思う。そこで、SDGsについての見解、学校教育での取り組み、生物多様性を保全するためのグリーンインフラ(注3)の導入について伺う。

課題に関わる多くの目標が掲げられ、非常に重要だと考える。SDGsの理念が反映された新学習指導要領にのっとり、児童生徒が持続可能な社会のつくり手となるよう教育活動を行っていく。また、環境基本計画の諸施策を展開する際に、計画の進行管理においてグリーンインフラの考え方を取り入れていく。

大倉富重議員



**答** SDGsは、成長、雇用、温暖化対策、生物多様性の保全、女性の活躍など、今日的

### その他の質問

- ◆第7期成田市介護保険事業計画・地域包括ケアシステムの進捗
- ◆国保運営広域化の検討状況・医療費の適正化の取り組み
- ◆救急安心センター(#7119)の導入

(注2)SDGs…エスディーゼーズ…持続可能な開発目標を意味し、17の大きな目標とそれらを達成するための具体的な169のターゲットで構成される。  
(注3)グリーンインフラ…自然環境が有する機能を社会におけるさまざまな課題解決に活用しようとする考え方。

# 5 子ども・子育て支援施策についての考えは

水上幸彦議員



**問** 国が策定する2兆円規模の経済政策パッケージや人生100年時代構想中間報告に対し、公明党として私立高校授業料の実質無償化や幼児教育無償化、待機児童解消に向けた子育て安心プランの前倒しなどの提言をした。また、放課後子ども総合プランについては、平成26年7月31日に通知が出ており、前文で女性が輝く社会を実現するため、安全で安心して児童を預けることができる環境を整備することが必要だとしている。国の予算化、また保育の無償化、教育費補助等の議論がされる中、子ども・子育て支援についての考え方を伺う。

**答** 成田市では、子ども・子育て支援新制度に基づき、放課後子ども総合プランを考慮して、平成27年3月に成田市子ども・子育て支援事業計画を策定し各種事業を進めてきた。次期計画への幼児教育・保育の無償化に伴う需要量の反映については、国の動向を注視し適切に対応し、今後も安心して子どもを産み育てられる環境を整えていく。

### その他の質問

- ◆防犯まちづくり推進計画による防犯施策
- ◆市の地籍調査の考え方
- ◆高齢者施策



# 6 新生成田市場整備事業についての考えは

神崎 勝議員



**問** 新生市場は、従来の市場機能に加え、高機能物流拠点施設を有する将来を見据えた市場として整備し、敷地内には観光拠点として集客施設なども整備するとのことだが、今後の農林水産物に関する国内流通や輸出事業およびインバウンド需要をどう捉えて、新生市場の特色や将来展望をどう考えるのか。

**答** 農林水産物の流通の現状として加工品の需要が増加し、国内の食市場が人口減少により縮小する一方、海外の食市場は、今後、大幅な増加が見込まれる。訪日外国人や成田空港の利用者は年々増加しており、インバウンド

需要を取り込むことの重要性が増すと考える。新生成田市場は新たな付加価値を備えた将来を見据えた市場として再整備し、敷地内には情報発信拠点、新たな観光拠点として集客施設棟を整備する。他市場との差別化を図り、ブランド力アップにつなげ、取引価格の安定や、取扱量の増加による市場機能の向上、空港周辺市町の農業や水産業の発展にも寄与する市場として整備していく。

**その他の質問**

- ◆成田空港のさらなる機能強化
- ◆台風21号への対応
- ◆成田市地域防災計画の修正

# 7 教職員の長時間労働、持ち帰り仕事の実態と把握は

鬼澤雅弘議員



**問** 平成28年に文部科学省が教職員の勤務実態調査を実施し、1週間の平均勤務時間が63時間18分で、10年前より5時間15分増え、過労死ラインに達する週20時間以上、月80時間以上の時間外勤務をした教職員が6割近くを占めた。教職員の労働の実態を把握するため、行われた調査の内容と結果は。また、平成28年3月議会で質問した自宅への持ち帰り仕事の時間については、データが無いとのことだったが、その後、実態をどう把握してきたのか。

の調査を行っており、授業がある日の時間外勤務の状況は、小学校で平成27年度は平均3時間12分、平成28年度は平均3時間9分、中学校で平成27年度は平均2時間53分、平成28年度は平均2時間54分である。また、自宅への持ち帰り仕事の時間は、多い学校では、小学校で平均1時間25分、中学校で平均1時間27分である。

**その他の質問**

- ◆多額な移転整備費や再整備後の市場取扱高は
- ◆民間路線バスの京成成田駅-吉岡経由一佐原粉名口車庫線についての考えは
- ◆先行されるA滑走路夜間1時間延長についての見解は

**答** 平成27年度から、毎年11月の1カ月間、市内全学校を対象に、教職員の勤務時間

# 8 神宮寺小学校体育館の雨漏りの改善を

鳥海直樹議員



**問** 神宮寺小学校の体育館全体で雨漏りによる水滴落下が見られ、ひどいときはバケツを置かなければならない状態になる。週末や夜間に社会体育活動で使用する一般市民からも、雨漏りにより活動の制限があって不便で、利用者がすべて転ぶケースもあると聞く。児童や利用者がけがをしたときに、成田市が施設管理責任を追及されることを危惧する。この雨漏りがなかなか直らない原因と今後の改善策をどのように考えているのか。

のと考えている。今後は、早急に雨漏り箇所の補修工事を行っていくが、前回とは別の複数箇所で雨漏りが発生しているので、現地の確認と原因をしっかりと調査した上で、屋根の改修について検討していきたい。



神宮寺小学校体育館

**答** 雨漏りの原因は、台風、地震などの影響のほか、部分的な劣化によるも

**その他の質問**

- ◆小学校登下校時の安全対策
- ◆市内小中学校施設の整備計画とその進捗
- ◆スクールガード<sup>(注4)</sup>の採用、整備

(注4) スクールガード…学校の児童・生徒が犯罪に巻き込まれないよう、学校内や周辺地域(通学路など)を見回しするボランティア。

# 9

## 新生成田市場への期待と不安、既存業者への支援は

海保茂喜  
議員



**問** 新生成田市場の収支シミュレーションにある使用料や賃貸料が受益者負担というのは理解できるが、移転に伴う費用を全額事業者が負担することは理解できない。新生成田市場は行政主導での移転だから、移転に伴う損失は公共事業の実施の原因をつくった成田市負担になると思う。現市場の既存業者への優遇措置や移転に伴う支援はあるのか。

**答** 現在、事業で必要となる運転資金や新たに機械などを購入するための設備資金など、中小企業資金融資制度による資金需要に対応した事業資金の貸し付けを行うとともに、融

資を受けた事業者に対して利子補給<sup>(注5)</sup>を行っている。これらの制度の情報を提供し、その他必要となる支援についても、今後、他市場の動向も踏まえながら検討していく。



現在の卸売市場

### その他の質問

- ◆成田空港の機能強化の見直し案は、集落分断の解消につながるか
- ◆移転で残る農地・山林の管理は
- ◆移転で点在する集落の地域づくりの将来は

(注5) 利子補給…行政が、特定の融資を行った者に対して、借入者の利子負担を軽減するため、その利子の一部または全部に相当する金額を給付すること。

# 10

## オンデマンド交通の見直しを



油田  
清議員

**問** オンデマンド交通の課題として、70歳以上の家族とは一緒に乗れない、時間がはっきりしない、土日祭日にイベントがあるのに利用できない、夕方からは利用できない、市外には利用できない、乗り場が遠い、帰りの予約ができない、ニュータウンなどは料金が高いという声を聞く。これらの改善には、地域公共交通会議で議論し、合意のもとで変更することが必要で、民間交通の圧迫になることから難しいと感じるが、見解を伺う。

**答** 市内には多くの民間公共交通機関があり、オンデマンドは民業と共存を図ることから、現状での多くの課題解決は難しい状況だが、引き続き地域公共交通会議の中で議論を深め、少しでも前進できるようにしたい。今後も利用者の需要や要望を踏まえ、民間公共交通事業者との共存を図るべく、効率的な運行について検証を進めていく。



オンデマンド交通運行車両

### その他の質問

- ◆国民健康保険の広域化と市民への影響
- ◆子ども食堂への行政の対応
- ◆生活困窮世帯での高校入学への支援

# 11

## 乳がん検診の受診率の向上を目指しての取り組みを



石渡孝春  
議員

**問** がんに対する医学の進歩は年々進み、特に乳がんは早期発見・治療が大切で、早く治療を行えばそれだけ助かる可能性が高くなってきている。我が国の乳がん検診の受診率は、国際的に見るとその低さが顕著である。成田市では、受診を促す案内、通知、受診しやすい環境づくりなどに取り組んでいるが、受診率はいまひとつ高くない。乳がん検診の受診率のアップを目指して全市的な取り組みをすべきではないか。

**答** 受診率向上のため、マンモグラフィー検査<sup>(注6)</sup>の無料実施、集団検診の土曜日実施、予約制の導入やインターネットによる受診券発行などを行っている。今後も、受診しやすい環境の確保と、きめ細かな受診勧奨に取り組むとともに、「早期発見・早期治療のために乳がん検診を」という全市的な機運の醸成に全力で取り組んでいく。



### その他の質問

- ◆電動アシスト自転車の安全対策と補助金制度の創設を
- ◆埋蔵文化財の収納倉庫の現状とまとめた収納施設の早期の実現を

(注6) マンモグラフィー検査…乳房専用のレントゲン検査のこと。



# 12 農業の担い手の将来性は



福島浩一 議員

**問** 農業の担い手の将来性について、集落単位で集落営農を目指し、食料・農業・農村基本計画に基づき諸補助事業を展開し、人・農地プランによる農業経営確立に向け施策を展開中だが、集落農業確立のための集落営農の現状と見通しは。

**答** 集落農業の現状は、後継者不足による労働力の減少が進み、担い手の確保・育成が課題となっていることから、集落を基本単位とした人・農地プランの作成、集落営農組織の育成、共同機械の導入、農地集積への取り組み、農業基盤の維持管理活動などに対し、支援をしている。今後、農業の後継者不足や農業従事者の減少、高齢化が進む中で、効率的な農業生産を維持し地域の持続的発展を図るため、関係機関などと連携し、集落の実態把握や担い手の組織化による農村環境の維持・発展に向けた集落営農を推進していく。

**その他の質問**

- ◆JA直営型・出資型農業経営
- ◆農業法人の設立の状況
- ◆新規就農者の市独自の総合的な支援策

# 13 しもふさ循環バスに高齢者が切望する新設コースを



鵜澤 治 議員

**問** 鎌部地区30戸は高齢化と人口減少が著しく、70歳以上の高齢者が7割を占め、その多くが運転免許証を返納し、平日の通院、買い物等の外出に大変苦労している。圏央道の付帯工事が完成し、コミュニティバスの乗り入れに期待したが、乗り入れ不可となった。地方自治体が取り組むバスサービス事業は、住民の利便性向上が目的なので、種々の障壁を打開し、市民の願いに応えるよう取り組むことが大事ではないか。

**答** 成田市コミュニティバスのしもふさ循環ルートは、旧下総町の広範囲を1台の車両で、JR滑河駅の鉄道との接続を考慮し、限られた時間で3方向への循環運行を行っている。このため、鎌部地区まで延伸するためには、鉄道との接続に影響を与えないこと、他地区の利便性を損ねないこと、新たな道路整備が必要だが、現時点では延伸のための要件が整っていないため、対応が難しい。70歳以上の高齢者の外出支援策としてオンデマンド交通を市内全域で運行しており、周知に努めていく。

**その他の質問**

- ◆新生成田市場の農産物輸出特区事業
- ◆残土・環境対策
- ◆成田空港対策

# 14 「千葉県自転車条例」の施行を受けて

**問** 4月1日に「千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行され、道路交通法の遵守や交通安全教育の実施、自転車の点検と整備、保険加入等を促しており、市町村は区域内の実情に応じた施策を策定し、実施に努めることとしている。これは努力義務であるが、今後、成田市としてどのような施策を行っていくのか伺う。

**答** 自転車の交通事故防止に向け、関係機関と連携しての啓発活動などを通じて、引き続き交通ルールの周知徹底に取り組むほか、自転車損害保険に加入する必要性や防犯登録の

重要性など、成田市のホームページや広報なりたを活用し幅広く周知していく。また、年4回実施している交通安全運動などの各種イベントを通じ、より一層の啓発に努めていく。



**その他の質問**

- ◆安心・安全な学校生活
- ◆公用車における事故の軽減策

一山貴志 議員



# 15 グローバルギャップ等の国際認証の取得に対して支援を

会津素子  
議員



**問** グローバルギャップ<sup>(注7)</sup>等の国際認証を生産者が取得することで、販路が拡大することに加えて、働きやすい現場がえられる。また、自然環境が守られるなどの多くのメリットに期待しているが、認証を取得するためには人材面と資金面での課題がある。市内の農家に対して、認証取得の支援は考えているのか。

**答** 農業者がグローバルギャップ等の国際認証の取得に取り組むことは、経営改善や生産者としてのリスク管理などの意識の向上が図られ、安全で持続可能な農業の実践にもつながる。認証制度の理解を深めるために、市内農

業者などを対象とした研修会を実施した。今後も、研修会等を通じて認証制度に対する理解の促進を図っていきたい。



### その他の質問

- ◆子育て世代包括支援センター
- ◆里親制度の推進への取り組み
- ◆審議会等における会議録の作成

(注7)グローバルギャップ…農業生産の環境的、経済的、社会的な持続性に向けた取り組みで、結果として安全で品質の良い食品や非食品の農産物をもたらすもの。

# JR成田駅参道口ロータリー内空地の利用策 16

**問** JR成田駅参道口ロータリーは朝夕の送迎車が依然として多く、大変な混雑を呈しているが、混雑解消策として、朝夕だけの送迎車の待機場に、ロータリー内空地を利用してはどうか。また、長時間の停車について、さまざまな策を講じているようだが、改善が見られない。適正利用について、さらなる啓発を具体的にどのように行っているのか。

**答** 駅前広場の一般車用ロータリー乗降場は、他市の駅前広場と比較しても少なくはない。平日の朝夕の通勤・通学の時間帯において混雑が発生している。ロータリー内空地の

利用については、駅前広場整備に当たり、送迎車両の待機場としての利用も検討したが、長時間の停車車両や乗降者の横断が懸念され、事故防止の観点から断念した経緯がある。具体的な啓発方法としては、乗降場に注意喚起の看板の設置や利用者へ利用方法についてのチラシを配布している。今後も、乗降場の適正利用の啓発と併せて、車両待機場としての利用についても、管理方法を含めて検討していく。

小山  
昭議員



### その他の質問

- ◆京成成田駅参道口再開発の進捗状況
- ◆コミュニティバス運行経路の一部変更
- ◆高齢者の運転免許証自主返納後の待遇施策

# 17 市の支出継続で、県内3位の国保税への引き上げを防げ

荒川さくら  
議員



**問** 国民健康保険の広域化に伴う平成30年度の試算結果では、成田市の一人当たりの標準保険税は11万1,354円で千葉県内では3番目に高い水準となっている。平成28年度の実績として、保険税の収納額は一人当たり8万1,076円で、今までと同じ規模の法定外繰り入れは必要不可欠と考える。国保は、他の公的医療保険と比べても、所得に対して負担が重いので、住民の負担を抑えるために法定外繰り入れを継続してきた。国民健康保険の構造的な問題解決のために、国に国庫負担の引き上げを強く求めると同時に法定外繰り入れ<sup>(注8)</sup>を継続し、引き続き軽減に努めるべきではないか。

**答** 一般会計からの法定外繰り入れは、千葉県国民健康保険運営方針において、住民の理解を得ながら計画的な解消、削減に努めるとされている。平成30年度以降の国民健康保険税及び法定外繰り入れについては、千葉県内の動向を踏まえつつ加入者の負担のあり方も含め検討している。

### その他の質問

- ◆保育園の一時保育、育児疲れでの利用や幼稚園児も使いやすいものに
- ◆子ども食堂への積極的な支援、取り組みを
- ◆どのような環境に生まれ育っても、同じように教育が受けられるよう学習支援の拡充を

(注8)法定外繰り入れ…特別会計で運営する国民健康保険事業において、市町村の政策的な判断により、法令に定めのない一般会計からの繰り入れを行うこと。



# 18 成田市公設地方卸売市場の再整備についての考えは

秋山  
忍  
議員



**問** 輸出手続きのワンストップ化が、国家戦略特区の規制緩和ではなく法律の運用見直しにより実現したとのことだが、民間事業者が他の場所でも、この現行法の見直しを利用して、事業を展開できるのではないかと。また、国の農林水産物輸出強化や今の国際情勢から、当初は十分利用されると思うが、市債の償還期間である30年間、激しく変わる経済や国際情勢の中で維持するには、それなりの対策が必要ではないか。

**答** 輸出手続きのワンストップ化は、現行法の範囲内であり、他の民間事業者なども実現は可能と考える。しかし、新生成田市場の

輸出拠点施設は、全国から商品が集まる卸売市場と併設され、成田空港に隣接し、圏央道からのアクセスに優れ、将来的に現行法で対応できない課題が生じた場合には、特区を活用した規制緩和の提案が可能という優位性がある。併設する加工施設も、用途を輸出用に限定せず、経済情勢に合わせ、円高の際には輸入原材料を国内用に加工するなど、柔軟に対応できる仕組みを検討し、事業者が継続して活用する施設としていきたい。

**その他の質問**

- ◆卸売市場再整備の一般会計への影響
- ◆卸売市場再整備への国からの財政支援

## 成田市議会は全国からの行政視察を受け入れています

成田市の特色ある取り組みを視察するため、全国の議会などから、多くの方が成田市を訪れています。今年度は、12月末までに各種事業の調査・研究のため、18団体、167名の議員が成田市を訪れました。視察された団体を紹介します。

**平成29年度 行政視察の受け入れ状況**

視察日	団体名(委員会・会派等)	人数	視察内容
4月	大阪府堺市議会 議員団	1人	医学部および付属病院の誘致とまちづくりについて
	愛知県岡崎市議会 議員団	5人	表参道整備事業について
5月	宮城県岩沼市議会 建設産経常任委員会	7人	観光振興について
7月	埼玉県久喜市議会 議員団	15人	1. 市内の活性化対策について 2. 農産物の販売促進の取り組みについて
	山口県周南市議会 議員団	4人	農業センターの運営について
	東埼玉資源環境組合議会	28人	1. ごみ減量、資源化の取り組みについて 2. 成田富里いずみ清掃工場の運営について
	鹿児島県奄美市議会 議員団	7人	外国人観光客の受入策について
	茨城県鹿島市議会 広報広聴委員会	12人	広報広聴の取り組みについて
8月	新潟県五泉市議会 議会運営委員会	8人	1. 議会基本条例について 2. 議会中継について
	愛媛県松山市議会 議員団	1人	医学部新設を核としたまちづくりについて
10月	山形県山形市議会 議会運営委員会	7人	1. 議会運営について 2. 議会改革について
	北海道北広島市議会 議会広報編集委員会	8人	議会広報紙について
	兵庫県三木市議会 議会運営委員会	7人	コンプライアンス条例について
11月	愛知県刈谷市議会 議員団	6人	表参道整備事業について
	愛知県大府市議会 建設消防委員会	8人	オンデマンド交通について
	兵庫県芦屋市議会 民生文教常任委員会	9人	ごみ処理広域化について
	新潟県新潟市議会 農業活性化調査特別委員会	17人	成田市場輸出拠点化推進協議会の取り組みについて
	埼玉県議会 環境農林委員会	17人	地域電力会社の設立について

平成29年度

# 議会報告会を開催しました

## ～市民の皆さんと意見交換～



**平**成29年11月4日(土)、5日(日)に市内4会場で議会報告会を開催しました。

議会報告会は、議会の活性化と開かれた議会の実現を目指し、議員が議会の活動状況等を直接市民の皆さんに報告するものです。

報告会では、4つの常任委員会と2つの特別委員会が定例会における審査概要について報告し、報告内容について

の質問に答え、続いて意見交換を行い、多くの方からさまざまなご意見・ご要望をいただきました。

今後も、報告会でいただきましたご意見やアンケートの結果を参考に、さらなる開かれた議会を目指してまいります。

ご参加いただきました市民の皆さまに心より御礼申し上げます。

### 議会報告会概要

**開催日** 平成29年11月4日(土)、5日(日)

**会場** 4日(土) 午前10時から正午 八生小学校、午後2時から4時 豊住ふれあい健康館  
5日(日) 午前10時から正午 中郷公民館、午後4時から6時 成田市役所

### 内容

#### ①常任委員会の報告

- 総務：学校跡地利用、自主防災・消防団、予算編成など
- 教育民生：就学援助制度など
- 経済環境：公設卸売市場の再整備と輸出拠点化推進事業
- 建設水道：一般市営住宅等の整備基準を定める条例、空家等対策推進事業など

#### ②特別委員会の報告

- 空港対策：成田空港のさらなる機能強化に向けた動き、夜間飛行制限の緩和など
- 医学部設置に関する：国際医療福祉大学医学部について、医学部付属病院について

#### ③意見交換





# みんなの<sup>声</sup>を市政に生かします

熱心に耳を傾けてくださった参加者の皆さんから活発な質問・要望をいただきました。その内容の一部を紹介します。

市場の移転や医学部の設置等で多大な**財政負担**を負っているが、市民サービスが低下するなど、影響はないのか。

**Jアラート**<sup>(注9)</sup>のテスト訓練は現在どのようなにされているか。県や国、自衛隊との連携はどのようににされているか。

**成田市場**の輸出額その88億円全てが成田市場を通すことが可能なのか。

**スケートボードパーク**はどのような経緯で整備に至ったのか。

成田市の財政力指数が高いのは成田空港からの**固定資産税収入**があるからだと思うが、空港関連の固定資産税収入はどのくらいか。

隣の栄町で**イノシシ**による被害が出ている。イノシシが田んぼに入ると、米が駄目になってしまうので、対策をお願いしたい。

LCCの早朝便等により、空港に勤務している人は早朝に空港に行かなければならないので、今後、**公共交通機関**が早朝便や深夜便に対応できるように、働きかけてほしい。

なぜ**自主防災組織**の組織率が低いのか。

豊住ふれあい健康館にある**トレーニング室**の機械の利用方法がよくわからないので、指導員を配置してほしい。

**高齢者**がだんらんでできる場所を各地域に整備してほしい。

なぜ**空き家**が発生するのか、その根本的な要因をどのように捉えているのか。

付属病院の完成後、成田空港との兼ね合いから、**ドクターヘリ**の利用に問題はないのか。

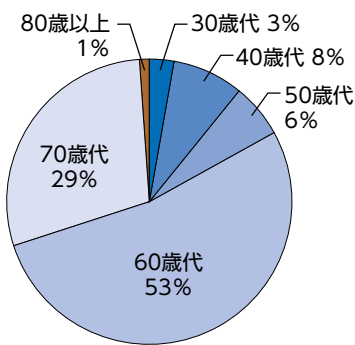


市民の皆さんのさまざまな声を聞くことができ、議員にとっては大変有意義な時間となりました。質問・要望について詳しくは市議会のホームページに掲載されている質疑応答概要をご覧ください。

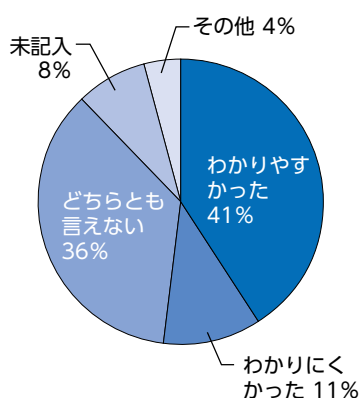
成田市議会  
議会報告会ページ▶



参加者の年齢



報告内容について



## 当日のアンケートより

- ▶ 地区の問題と対応が分かって良かった。住民の方たちのいろいろな意見や取り組みも伺えて参加してみて良かった。
- ▶ より報告会の回数を増やし、情報交換を進めていただきたい。議会の動きが身近になることによって市政が活性化したいと思います。
- ▶ 報告で議案名が報告されていたが、どのような内容であるのか説明があれば分かりやすい。
- ▶ 各委員会において審議した内容や重点内容を絞って報告してもらいたい。
- ▶ 長期休み中ではない平日の午前中も子育て世代のため計画してください。(託児付き)
- ▶ 敷居を低くしていただいてありがたい。面白かった。また来たい。

(注9) Jアラート…全国瞬時警報システムのこと。通信衛星と市町村の同報系防災行政無線や有線放送電話を利用し、緊急情報を住民へ瞬時に伝達するシステム。

## 高校生との意見交換会を開催します

選挙権が18歳に引き下げられ、高校生にとって政治や選挙が身近なものとなりました。成田市議会では高校生に、最も身近な政治の学校である市議会に関心をもってもらい、また議会の側も若者の意見を聞く機会をつくることを目的として、平成28年度から高校生との意見交換会を開催しており、今年度も下記のとおり開催します。この意見交換会では、市議会の仕組み等の説明のほか、議会クイズ、意見交換などを予定しています。一般の方も傍聴できますので、ぜひご参加ください。

■日時／平成30年3月26日(月) 午後2時から4時 ■会場／成田市議会棟 議場および委員会室

※傍聴を希望される方は当日直接会場へお越しください。



前回の意見交換会(平成29年3月27日開催)

## 議員研修会を開催

成田市議会議員団では、議員の資質向上、議員活動の向上を目指し、研修会を行っています。

11月29日には、「子どもの貧困～実態と対策を考える～」をテーマに、首都大学東京教授兼子ども・若者貧困研究センター長 阿部 彩 氏を迎えて開催しました。



## コーヒータイム



新しい年を迎えて1カ月、皆さまも希望や目標に向かってスタートされていると思います。広報広聴委員会では議会だよりの編集や議会報告会の開催についての協議など、議会の活動を分かりやすく皆さまへお伝えしております。議会だよりの今年度より表紙写真も含めカラーになり、皆さまにより親しんでいただけるよう取り組んでおります。また、昨年11月に2日間4会場で開催いたしました平成29年度議会報告会では、各委員会の報告後に参加者からご質問やご意見をいただくことができました。お忙しい中ご参加していただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。今後も今まで以上に議会の活性化と市民に開かれた議会の実現のために努めてまいります。

広報広聴委員 鬼澤雅弘

3月定例会は、**2月23日(金)** 開会予定です。

「成田市議会だよりの」についてのお問い合わせは、議会事務局へ。

〒286-8585 成田市花崎町760  
TEL 0476 (20) 1570  
FAX 0476 (24) 0336

成田市議会

検索